

## 国外研究成果報告書

### 1. 研究課題

「ASEAN における消費者異質性の調査・一般化・可視化」  
東南アジアおよび周辺国の主要約 30 都市でフィールドワークを実施し、国家・地域・民族・宗教等を切り口として消費者行動の異質性を調査する。また得られたデータのベイズ更新に必要な、関連資料の収集を行う。

### 2. 研究場所および日程

2018 年 4 月 2 日～9 月 24 日  
マレーシア国民大学（マレーシア国セランゴール州）に客員研究員として滞在。  
10 月 13 日～2019 年 3 月 27 日  
泰日工業大学（タイ国バンコク都）に客員教授として滞在。  
4 月 16 日～9 月 29 日  
外国貿易大学（ベトナム国ハノイ市）に客員研究員 Research Fellow として滞在。  
10 月 12 日～2019 年 3 月 13 日  
ペトロナス工科大学（マレーシア国ペラ州）に客員教授として滞在。

### 3. 研究活動概略

（１）家庭訪問調査 以下の各都市で約 100 家計を訪問し、インタビューや写真撮影による購買行動の調査を行った。同時に伝統的市場やショッピングモールなど主要な流通業者を視察し、ヒアリングや資料収集を行った。  
ミャンマー（マンダレー、ヤンゴン）、タイ（バンコク、チェンマイ、チェンライ）、ラオス（シェンクアン、ピエンチャン、サバナケット、パクセー）、カンボジア（プノンペン、コンポンチャム、シェムリアップ、バタンバン）、ベトナム（ハノイ、ホーチミン）、マレーシア（クアラルンプール、セランゴール、クアラトレンガヌ、マラッカ、ケダ、ペラ、ペナン）、シンガポール、フィリピン（バコロド、ダバオ、マニラ）、インドネシア（アチェ、メダン、マッカサル、ジャカルタ）および華僑や印僑の代表的な僑籍である中国（雲南）およびインド（チェンナイ）  
（２）所属した上記 4 大学等では、多くの研究者と活発に意見交換を行った。また研究の途中成果を 2 つの学会で報告した。  
“When the Big Data Meets Small Data: From a Marketing Perspective,” The 9<sup>th</sup> International Management and Accounting Conference, Selangor Malaysia, 11 Nov. 2018. 基調講演  
“Research and Analysis of Consumer Behavior in AEC Countries,” Emerging Markets Finance and Sustainable Development Conference, Quang Ninh Vietnam, 15 Jul. 2019.